

2011年度 青年教職員 生活・勤務実態アンケート

兵庫教職員組合

このアンケートは、青年教職員の生活・勤務の実態を明らかにし、待遇の改善をめざして行っているものです。2011年4月1日現在35歳以下の方は、ぜひこのアンケートにご協力をお願いいたします。

回答は、番号を口の中にも書き込み、記述欄にもできるだけお答えください。
基本調査（該当するものに○を。市郡町のみ記述してください。）

市 郡 町	・幼稚園	・小学校	・一般教員	・養護教諭	・男	・10代
	・中学校	・養護学校	・栄養教諭	・事務職員	・女	・20代 ・30代

1. 現在の賃金に満足していますか。
①満足 ②どちらかといえば満足 ③やや不満 ④不満
2. 1で、③④と答えられた方、現在負担となっているものは何ですか。（3つまで）
①食費 ②住宅費 ③保育・教育費 ④住宅以外のローン
⑤教材費 ⑥交通費 ⑦駐車料金 ⑧その他（ ）
3. 現在の生活できりつめているものは何ですか。（3つまで）
①食費 ②教養・娯楽費 ③被服費 ④保育・教育費
⑤医療費 ⑥教材費 ⑦交際費 ⑧その他（ ）
4. 勤務時間を超えて仕事をすることがありますか。
①毎日ある ②よくある ③たまにある ④ほとんどない ⑤ない
5. 4で、①②③と答えられた方、主にどんな内容ですか。（多い順に3つ）
①生活指導（家庭訪問を含む） ②部活指導 ③スポーツ活動の指導
④学級事務 ⑤教材研究 ⑥行事の打合せ・準備 ⑦職員会議 ⑧校内研修
⑨学年会や各分掌の打合せ ⑩校務分掌の仕事 ⑪出張 ⑫PTA関係
⑬その他（ ）
6. 学校での超過勤務時間は1週間で、およそどのくらいになりますか。
①5時間未満 ②5～9時間 ③10～14時間 ④15～19時間 ⑤20時間以上
7. 超過勤務があったときの勤務の割り振りなどの措置は取れていますか。
①取れている ②取りにくい ③全く取れていない
8. 7で、②③と答えられた方、理由は何ですか。（多い順に3つ）
①授業の進度を考えて ②学級のことを考えて ③部活動の指導
④管理職に言われるから ⑤同僚への気がね ⑥休むと仕事がたまるから
⑦その他（ ）

9. 普段の「持ち帰り」仕事に要する時間は、1日当たりどれくらいですか。
①なし ②1時間以内 ③1～3時間 ④3～5時間 ⑤5時間以上

10. 普段の「持ち帰り」仕事の内容は何ですか。(多い順に3つ)
①テスト・プリントの採点・処理 ②学級事務(学級通信)など
③教材研究 ④校務分掌の仕事 ⑤その他()

11. 普段の睡眠は、およそ何時間ほどですか。
①8時間以上 ②7時間 ③6時間 ④5時間 ⑤4時間以下

12. 現在の仕事について、過重だと思いますか。
①思う ②思わない ③どちらとも言えない

13. 12で、「思う」と答えた方、そのために十分できていないのは何ですか。
(多い順に3つ)
①食事 ②睡眠 ③家事や育児・子育て ④教材研究 ⑤趣味・娯楽
⑥一般教養を身に付ける ⑦その他()

14. 仕事を辞めたいと思ったことはありますか。
①よくある ②たまにある ③あまりない ④ない

<理由>

15. ゆとりある生活とゆきとどいた教育を実現するために、改善してほしいと強く思うことは何ですか。(多い順に3つ)
①休暇制度の拡充 ②労働時間の短縮 ③基本給の増額(万円)
④諸手当の増額(具体的に) ⑤30人以下学級の実現
⑥教職員の大幅採用増 ⑦学習指導要領の改善・教育内容の精選

その他、賃金や権利・労働条件について、思っていることをお書きください。

ご協力ありがとうございました

もし、お困りのことがございましたら、TEL 078-367-3602 までご相談を!

※裏面は、部活動・初任者研修についてです。該当する方は、裏面もお答えください。

9月16日(金) 〆切

中学校で部活動を担当している方にお聞きします

1. 1週間に、およそ何時間部活指導に費やしますか。(朝練・放課後・休日すべて含んで)

①5時間以内 ②6～10時間 ③11～20時間 ④21～30時間 ⑤30時間以上

2. 1ヶ月に、およそ何日部活指導や試合などのために休日出勤をしますか。

①0日 ②1日 ③2日 ④3日 ⑤4日 ⑥5日 ⑦6日 ⑧7日以上

3. 1ヶ月に部活指導のために自分が持ち出すお金はおよそどれくらいですか。

(自己負担の用具、交通費、食費 など)

 円

4. 特殊業務手当(部活動手当 現行：4号2400円 3号3400円)

についてどう思いますか。

① 十分である ② やや少ないと思う ③ 少なすぎると思う

その他、部活動について思っていることをお書きください。

ご協力ありがとうございました

過去5年間に初任者研修を受けられた方にお聞きします

1. いつ初任研を受けましたか。

①06年度(平成18年度) ②07年度(平成19年度) ③08年度(平成20年度)

④09年度(平成21年度) ⑤10年度(平成22年度)

2. 1年間の「初任研」は、どうでしたか。

①とてもよかった ②よかった ③あまりよくなかった ④よくなかった

3. 「初任研」を負担に感じましたか。

①ほとんど感じなかった ②少し感じた ③負担が大きかった

※②③と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。

4. 「初任研」に参加して、意義や必要性を感じましたか。

- ①大いに感じた ②まあまあ感じた ③あまり感じない ④ほとんど感じない
※その理由は何ですか。

5. 「初任研」で困ったことは何ですか。(3つまで)

- ① 研修のためのレポートづくりが多かった。
② 教材研究のゆとりがなかった。
③ 授業がぬけて、進度が気になった。
④ 子どもとふれ合う時間がとれなかった。
⑤ 保護者に出張が多いと言われた。
⑥ 学校行事があるにも関わらず、参加をしなければならなかった。
⑦ 体調が悪くても参加しなくてはならなかった。
⑧ その他 ()

6. 校外での研修について、どう思いますか。

- ①増やしたほうがよい ②ちょうどよい ③少し減らしたほうがよい
④もっと減らしたほうがよい ⑤なくしたほうがよい
※校外での研修について、不満だった点をお書きください。

7. 宿泊研修について、どう思いますか。

- ①増やしたほうがよい ②ちょうどよい ③少し減らしたほうがよい
④もっと減らしたほうがよい ⑤なくしたほうがよい
※宿泊研修について、不満だった点をお書きください。

8. あなたが教師としての力量を高める上で、役立ったことは何ですか。(3つまで)

- ①初任者研修 ②校長先生や教頭先生のアドバイス
③職場の教職員のアドバイス ④子どもたちとのふれ合いや保護者との関わり
⑤校内研修 ⑥教育委員会主催の研修 ⑦自主的な研究会(学習サークル等)
⑧書籍 ⑨インターネット ⑩その他 ()

その他、初任者研修について思っていることがあればお書きください。

ご協力ありがとうございました